

放物線  $C: y = x^2$  と、 $x = t (> 0)$  における  $C$  の接線  $l$ 、および  $l$  に垂直で原点を通る直線  $m$  を考える。以下の問いに答えよ。

- (1)  $l$  と  $m$  の方程式を求めよ。
- (2)  $C$  と  $l$ 、および  $x$  軸で囲まれる部分の面積を  $S_1$ 、 $C$  と  $m$  で囲まれる部分の面積を  $S_2$  とする。 $S_1$ 、 $S_2$  をそれぞれ  $t$  の式で表せ。
- (3)  $S_1 + S_2$  の最小値とそのときの  $t$  の値を求めよ。

(23 東北学院大 工・情報 A3)

【答】

(1)  $l: y = 2tx - t^2$ ,  $m: y = -\frac{1}{2t}x$

(2)  $S_1 = \frac{t^3}{12}$ ,  $S_2 = \frac{1}{48t^3}$

(3)  $t = \frac{1}{\sqrt[3]{2}}$  のとき、最小値  $\frac{1}{12}$

【解答】

$$C: y = x^2$$

(1)  $y = x^2$  より  $y' = 2x$  である。

$C$  上の点  $(t, t^2)$  ( $t > 0$ ) における  $C$  の接線  $l$  の方程式は

$$y - t^2 = 2t(x - t)$$

$$\therefore y = 2tx - t^2 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。また、 $l$  に垂直で原点を通る直線  $m$  の方程式は

$$y = -\frac{1}{2t}x \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(2)  $l$  と  $x$  軸との交点の座標は  $(\frac{t}{2}, 0)$  であるから

$$\begin{aligned} S_1 &= \int_0^t x^2 dx - \frac{1}{2} \left(t - \frac{t}{2}\right) \cdot t^2 \\ &= \left[\frac{x^3}{3}\right]_0^t - \frac{t^3}{4} \\ &= \frac{t^3}{12} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

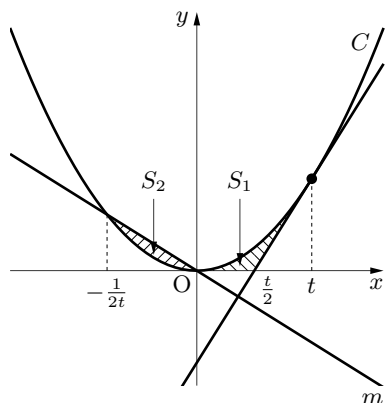
である。また、 $m$  と  $C$  の交点の  $x$  座標は

$$x^2 = -\frac{1}{2t}x \quad \therefore x = -\frac{1}{2t}, 0$$

であるから

$$\begin{aligned} S_2 &= \int_{-\frac{1}{2t}}^0 \left(-\frac{1}{2t}x - x^2\right) dx \\ &= -\int_{-\frac{1}{2t}}^0 x \left(x + \frac{1}{2t}\right) dx \\ &= \frac{1}{6} \left(0 + \frac{1}{2t}\right)^3 \\ &= \frac{1}{48t^3} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である。



(3) (2) より

$$S_1 + S_2 = \frac{1}{12}t^3 + \frac{1}{48t^3}$$

$t > 0$  より  $t^3 > 0$ ,  $\frac{1}{48t^3} > 0$  であり, 相加平均と相乗平均の関係を用いると

$$S_1 + S_2 \geq 2\sqrt{\frac{1}{12}t^3 \cdot \frac{1}{48t^3}} = \frac{1}{12}$$

が成り立つ. 等号が成立するのは

$$\frac{1}{12}t^3 = \frac{1}{48t^3} \quad \therefore t = \frac{1}{\sqrt[3]{2}} \quad (t > 0)$$

のときである.

よって,  $S_1 + S_2$  は

$$t = \frac{1}{\sqrt[3]{2}} \text{ のとき, 最小値 } \frac{1}{12}$$

……(答)

をとる.